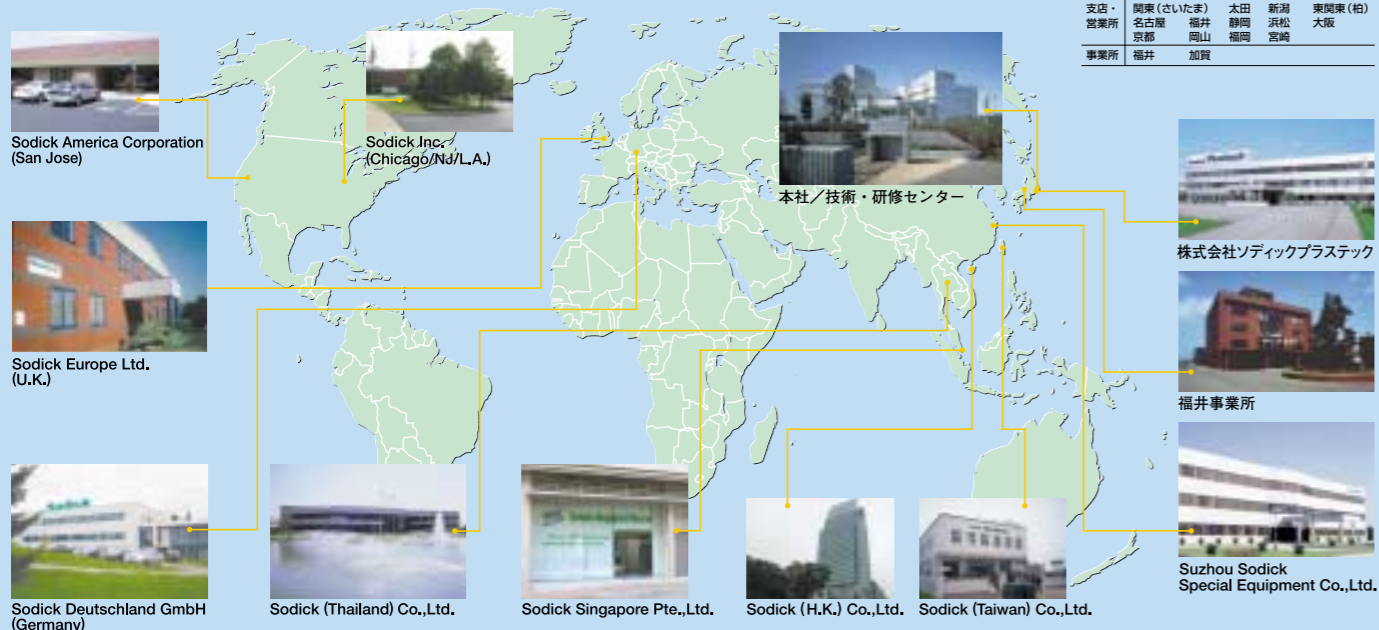


世界の主要拠点 (平成17年9月30日現在)



ソディック ホームページのご案内

<http://www.sodick.co.jp/>



株主の皆様からの声をお待ちしております。
 当社では、株主の皆様からのご意見・ご質問をお受けしております。
 お気軽に下記メールアドレスまでお寄せください。

メールアドレス: ir@sodick.co.jp

Sodick
 株式会社 ソディック
 (証券コード:6143)

〒224-8522
 横浜市都筑区仲町台三丁目12番1号
 TEL:045-942-3111 FAX:045-943-5835



本誌は、古紙配合率100%再生紙と、米国大豆協会認定の大豆油インキを使用しています。

第30期中間事業報告書

平成17年4月1日～平成17年9月30日

Sodick
 株式会社 ソディック

Sodick Corporate Highlights

創業以来、常に高度な技術力を駆使し、世の中にない製品を開発し続けてきたソディック。当社グループが「理想のものづくり」を目指し、当期に行った事業内容についてご紹介いたします。

受賞

AQ327L Premium 「Good Design」受賞

10月にリニアモータ搭載ワイヤ放電加工機「AQ327L Premium」が、グッドデザイン2005を受賞いたしました。



「第15回 型技術協会賞技術賞」受賞



NANO-100
同時4旋削加工による非球面
マイクロレンズアレイ

6月に当社製ナノ加工機 NANO-100による超微細・精密加工技術が型技術協会より「型技術協会賞技術賞」を受賞いたしました。



展示会

- 4月 インターモールド
- 5月 微細精密加工技術展
- 6月 自動車部品生産システム展
- 9月 EMO2005ハノーバ
- 9月 IPF2005(国際プラスチックフェア)
- 10月 MECT2005(メカトロテックジャパン)
- 12月 本社プライベートショー



EMO2005ハノーバの当社ブース

その他中小展示会に参加し、積極的に営業を展開いたしました。

ニュース

新機種発表

秋の展示会シーズンに当社グループ各社より続々と新製品が発表されました。

主力の放電加工機では、高精度化する自動車部品向けに大型彫り放電加工機「AQ15L」、精密ワイヤ放電加工機「AP500L」等を発表いたしました。



AP500L



LS40R

また、連結子会社の株式会社ソディックプラスチックでは、液状シリコン樹脂成形機「LSシリーズ」を開発し、販売を開始いたしました。

株主の皆様へ

代表取締役社長 塩田成夫



株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。当期は当社にとって記念すべき第30期にあたります。創業以来「ものづくりのお手伝い」を合言葉に、世界中のお客様とともに困難な課題を解決してまいりました。

お客様とともに考え、育てていただいた結果、多くの新技術の開発に成功してまいりましたが、それが現在、当社が技術的な競争優位性を持つことができた大きな要因であると考えております。この30年間に培われた技術の集大成として、ナノ加工機(ナノ100万分の1mmレベルで機械を制御し、超精密加工を実現する装置)を開発いたしました。当社は、グループの総力を結集し日本に残る「最先端のものづくり」に貢献し続けます。

また、株主の皆様のご期待にお応えしていくために、企業価値の拡大を図ることはもちろんのこと、社内の管理体制等に関しても様々な施策に取り組んでまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも格別のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

CONTENTS

Sodick Corporate Highlights.....	1	中間連結財務諸表(要旨).....	7-8
株主の皆様へ.....	2	株式情報 / 株式分布 / 株価・出来高の推移.....	9
当中間期の業績.....	3-4	会社概要 / 役員 / 株主メモ / TOPICS.....	10
Nano加工が切り開く世界.....	5-6		

当中間期の業績

当中間期の概況

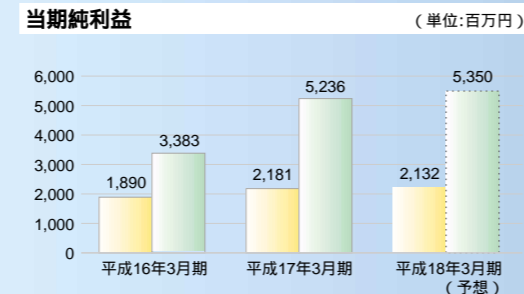
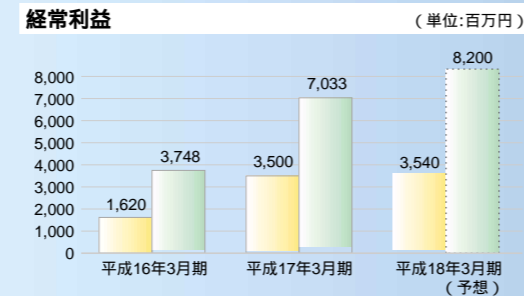
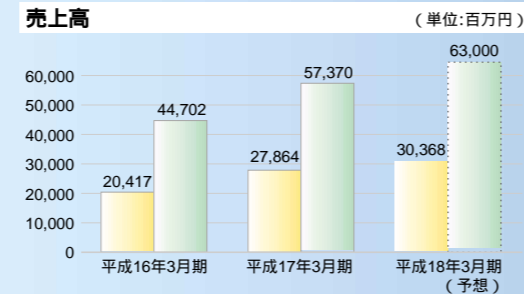
当社グループが属しております工作機械業界及び産業機械業界におきましては、原油価格や鉄鋼価格の高騰により、企業の設備投資が減速し、前述の業界の需要に悪影響を及ぼすことが予想されました。しかし、自動車関連業界及び一般機械業界を中心に需要が拡大し、事業環境は総じて好調に推移いたしました。

このような環境の下で当社グループは、海外生産拠点の生産能力の増強を進めるとともに、自動化・超精密・大物加工などお客様のニーズにあった新製品の開発を進めました。また販売・保守サービス拠点として、経済成長著しいベトナムにホーチミン事務所を開設したのをはじめ、アメリカでは大手医療機器メーカーが集中しているテネシー州のメンフィスにテクニカルセンターを開設するなど、積極的に展開いたしました。

その結果、当中間期の連結売上高は前年同期比25億3百万円増(9.0%増)の303億68百万円を達成いたしました。また利益面では、連結営業利益は前年同期比66百万円増(2.0%増)の34億73百万円、連結経常利益は前年同期比39百万円増(1.1%増)の35億40百万円、連結中間純利益は前年同期比49百万円減(2.3%減)の21億32百万円となりました。

連結業績ハイライト

中間期...
通期...



セグメント別概況

工作機械事業



AQ327L

国内市場においては、超精密加工や自動車部品用金型などの高付加価値加工分野向けに需要が拡大いたしました。海外市場では、中国を中心としたアジアにおいてIT関連の設備投資の回復が見られました。アメリカでは、医療機器関連のメーカー向けや航空宇宙産業向けの売上が順調に推移いたしました。上記の結果、当事業の売上高は前年同期比20億19百万円増(10.6%増)の210億32百万円となりました。

産業機械事業



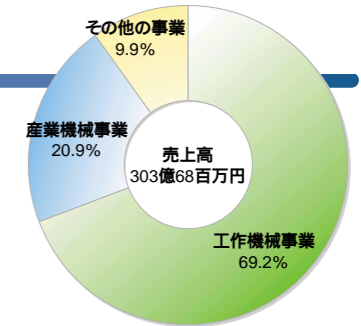
TR40EH2

小型精密射出成形機シリーズは、デジタル家電や自動車業界向けに、日本及び韓国・台湾等のアジア市場において堅調に推移いたしました。また、液晶検査装置用の精密XYステージの販売も昨年とほぼ同様のペースで順調に推移いたしました。上記の結果、当事業の売上高は、前年同期比2億82百万円増(4.7%増)の63億52百万円となりました。

その他の事業



精密プラスチック成形品



売上高構成比

内訳としては、金型設計のために必要なCAD/CAMソフトウェアである「DiPro」シリーズ、精密金型・精密成形品の製造販売、液晶関連向け等大型ファインセラミックスの製造販売、その他で構成されております。当中間期においては、特に自動車向け成形品の需要が拡大した結果、当事業の売上高は前年同期比1億89百万円増(6.7%増)の30億5百万円となりました。

通期業績予想

今後の見通しといたしましては、自動車関連業界からの需要の好調さと国内及び中国などアジア諸国において、IT関連、カーエレクトロニクス関連の設備投資が活発化することなどを受けて、当社グループの事業におきましても堅調に推移するものと考えており、通期の業績予想につきましては、連結売上高630億円、連結経常利益82億円、連結当期純利益53億50百万円を見込んでおります。

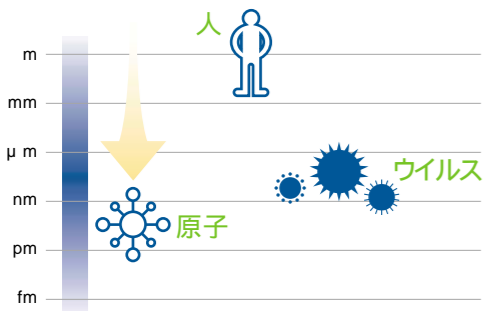
特集

Nano加工が切り開く世界

目に見えないほどの超微細な単位「ナノメートル」の世界において、ソディックの高度なテクノロジーが発揮されています。ソディックの持てる技術を結集したこの「ナノテクノロジー」は、半導体、光エレクトロニクス、医療機器などの分野で生かされています。

「ナノメートル」とは...

n(ナノ)とは、10億分の1を表す単位。つまり1nm(ナノメートル)は、10億分の1m(メートル)になります。これは、人の髪の毛の太さの約7万分の1にあたり、物質の元となる原子を3つ並べたほどのサイズ。mmの単位で表すならば0.000001mm(ミリメートル)という、ごくごく小さな単位です。

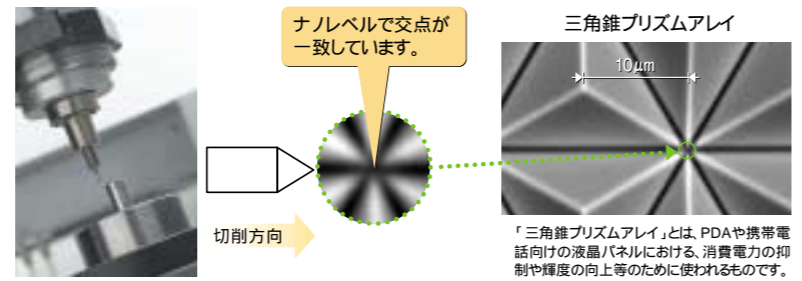


「ナノテクノロジー」とは...

目に見えないほど小さな、いわゆる原子レベルのサイズで作られる製品や技術のことを「ナノテクノロジー」といいます。このナノテクノロジーには、大きく分けて2つの型があります。

1つめは、ナノメートルよりもさらに小さい物質を組み合わせるナノサイズの物をつくる「ボトムアップ型」。近年、テレビや専門誌で話題となっている「カーボンナノチューブ」などはこの「ボトムアップ型」手法で作られたもので、今までよりも優れた新材料・素材を開発するために使われています。

2つめは、ナノメートルのサイズより大きなものに光や超精密な刃物を用いてナノ単位の加工を施す「トップダウン型」です。ソディックが提供しているナノ加工機は、この「トップダウン型」の製品にあたります。



Nano加工を実現する、ソディックのコアテクノロジー

ソディック独自の4つのコアテクノロジーを融合することで、ナノオーダーの加工を可能とする超精密ナノ加工機「Ultra NANO-100」および「SPACEシリーズ」の開発を実現しました。詳しくは当社ホームページをご覧ください。

1 コアテクノロジー

リニアモータ

高速で高精度な動きと省エネルギー化を実現
リニアモータはボールネジ構造のモータに比べて移動速度と位置決め精度に優れています。また、機械的接触も少ないため、高い応答性と長期的安定性を有しています。

2 コアテクノロジー

NC装置

ソディック製品の能力を最大限に引き出す司令塔
NC装置とは、数値制御装置のことで、工作機械やロボットなどの動作を数値情報とサーボ機構によって制御しています。

Ultra NANO-100

“世界初、位置決め精度0.5ナノメートル、形状精度2~3ナノメートル”を実現したリニアテクノロジーの究極マシン。ソディック独自のコア技術を再構築することで、“シングルナノからサブナノ領域”での絶対的な優位性を確立しました。

SPACEシリーズ AE05

SPACEシリーズとは、最小駆動単位1~5ナノメートル未満、加工形状精度5~100ナノメートル未満を可能とする、リニアモータ駆動超高精度ナノ加工機群です。まるで宇宙空間において物づくりを行うかのような加工性能を実現することから、SPACEシリーズとネーミングしました。

4 コアテクノロジー

セラミックス

あらゆる分野で使われているソディックのセラミック技術
セラミックスは素材自体の熱変位が極めて少ないため、超精密加工にはなくてはならない素材です。

3 コアテクノロジー

モーションコントローラ

リニアモータを速く正確に動かす
モーションコントローラの役割は、NC装置からの指令に基づきリニアモータの高速・高精度な動作をコントロールすることにあります。

中間連結財務諸表(要旨)

単位：百万円、単位未満切り捨て

中間連結貸借対照表

科目	期別	前中間期(29期)	当中間期(30期)
		平成16年 9月30日現在	平成17年 9月30日現在
資産の部			
流動資産		43,716	51,123
現金及び預金		8,713	10,287
受取手形及び売掛金		19,860	22,109
割賦売掛債権		409	325
たな卸資産		13,445	16,168
その他		2,258	3,229
貸倒引当金		971	997
固定資産		21,273	23,406
有形固定資産		18,267	18,408
無形固定資産		573	1,012
投資その他の資産		2,431	3,985
投資有価証券		1,343	2,637
長期貸付金		88	52
その他		1,356	1,496
貸倒引当金		356	200
資産合計		64,989	74,529

科目	期別	前中間期(29期)	当中間期(30期)
		平成16年 9月30日現在	平成17年 9月30日現在
負債の部			
流動負債		34,537	37,802
支払手形及び買掛金		12,563	12,927
短期借入金		14,139	18,045
1年以内償還期限到来の社債		-	220
1年以内返済予定の長期借入金		2,444	1,668
未払金		1,688	1,300
未払法人税等		636	740
その他		3,065	2,898
固定負債		7,503	8,710
社債		940	1,720
長期借入金		5,311	4,893
その他		1,252	2,096
負債合計		42,041	46,512
少数株主持分			
少数株主持分		3,231	3,090
資本の部			
資本金		16,848	16,848
資本剰余金		3,029	3,032
利益剰余金		508	5,245
その他有価証券評価差額金		215	585
為替換算調整勘定		847	733
自己株式		39	52
資本合計		19,716	24,926
負債、少数株主持分及び資本合計		64,989	74,529

中間連結損益計算書

科目	期別	前中間期(29期)	当中間期(30期)
		平成16年4月1日～ 平成16年9月30日	平成17年4月1日～ 平成17年9月30日
売上高		27,864	30,368
売上原価		18,403	19,945
売上利益		9,480	10,438
販売費及び一般管理費		6,073	6,965
営業利益		3,406	3,473
営業外収益		481	400
営業外費用		387	333
経常利益		3,500	3,540
特別利益		32	214
特別損失		380	141
税金等調整前中間純利益		3,152	3,613
法人税、住民税及び事業税		608	710
法人税等調整額		11	524
少数株主利益		373	246
中間純利益		2,181	2,132

中間連結剰余金計算書

科目	期別	前中間期(29期)	当中間期(30期)
		平成16年4月1日～ 平成16年9月30日	平成17年4月1日～ 平成17年9月30日
資本剰余金の部			
資本剰余金期首残高		1,947	3,029
資本剰余金増加高		1,082	2
資本剰余金中間期末残高		3,029	3,032
利益剰余金の部			
利益剰余金期首残高		1,498	3,328
利益剰余金増加高		2,219	2,191
利益剰余金減少高		211	273
利益剰余金中間期末残高		508	5,245

中間連結キャッシュ・フロー計算書

科目	期別	前中間期(29期)	当中間期(30期)
		平成16年4月1日～ 平成16年9月30日	平成17年4月1日～ 平成17年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー		642	1,471
投資活動によるキャッシュ・フロー		2,081	3,665
財務活動によるキャッシュ・フロー		1,648	4,224
現金及び現金同等物に係る換算差額		82	88
現金及び現金同等物の増減額		291	2,118
現金及び現金同等物の期首残高		8,229	8,146
新規連結子会社の現金及び現金同等物の期首残高		70	41
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額		-	18
現金及び現金同等物の中間期末残高		8,591	10,287

株式情報

(平成17年9月30日現在)

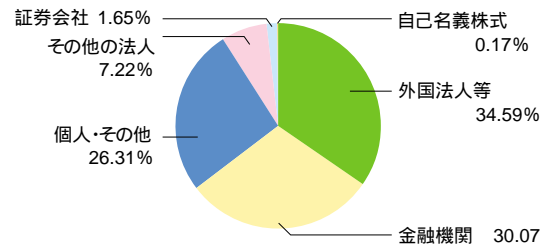
・会社が発行する株式の総数	150,000,000株
・発行済株式の総数	47,108,810株
・株主数	9,801名

大株主

株主名	名寄株式数(千株)	出資の比率
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,980	8.44
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,961	6.28
メップ株式会社	2,024	4.29
バンクオブニューヨークヨーロッパリミテッドルクセンブルグ131800	1,940	4.11
野村信託銀行株式会社(投信口)	1,744	3.70
ステートストリートバンクアンドトラストカンパニー505041	1,672	3.55
ザチェースマンハッタンバンクエヌエイロンドン	1,314	2.79
ビービーエイチルクスフィデリティファンズジャパンモラーカンパニー	1,249	2.65
モルガンスタンレーアンドカンパニーインターナショナルリミテッド	1,086	2.30
ザチェースマンハッタンバンクエヌエイロンドンエスエルコムバスクアウト	786	1.66

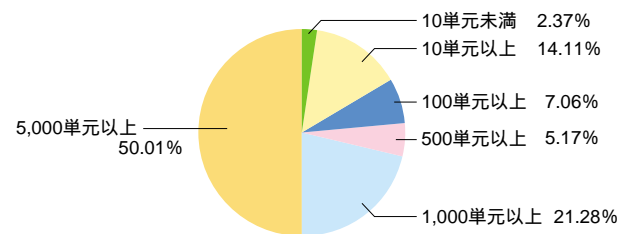
所有者別株式分布状況

(平成17年9月30日現在)



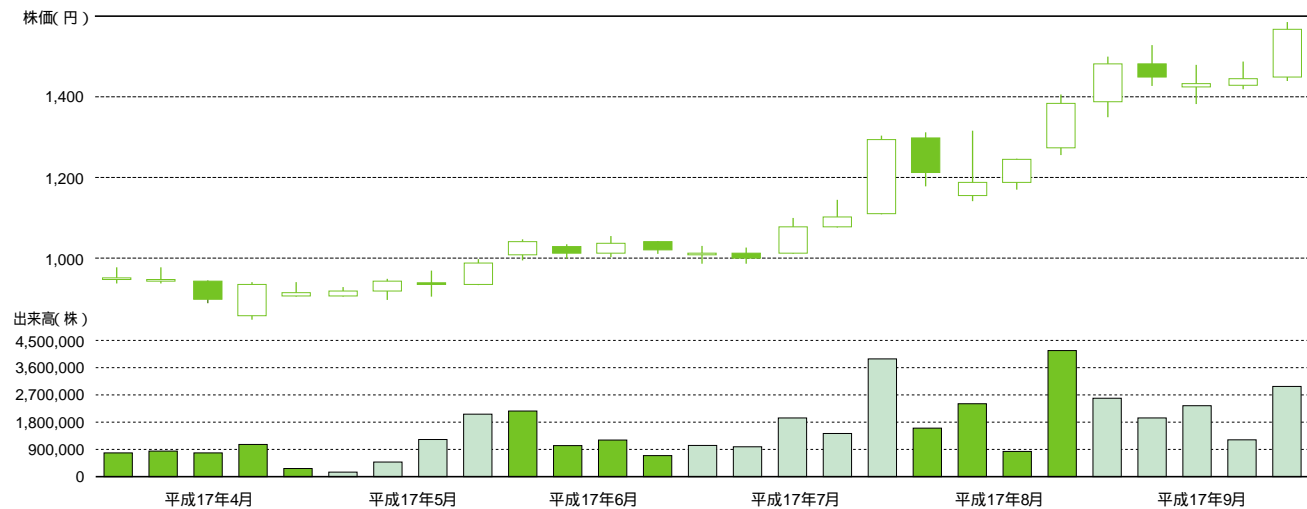
所有株式数別株式分布状況

(平成17年9月30日現在)



株価・出来高の推移

(平成17年4月1日～平成17年9月30日)



会社概要

(平成17年9月30日現在)

会社名	株式会社ソディック
所在地	(本社) 横浜市都筑区仲町台三丁目12番1号 〒224-8522 TEL:045-942-3111(代表)
設立	昭和51年8月3日
資本金	168億4,873万9,258円
代表者	塩田成夫
従業員数	198人(連結2,816人)
連結子会社	33社
営業品目	NC形彫り放電加工機 / NCワイヤ放電加工機 / NC細穴放電加工機 / 数値制御電源装置 / マシニングセンタ / ナノ加工機 / 金型設計製作用CAD/CAMシステム / 精密射出成形機 / 工業用セラミックス / 精密リニアプレスセンタ / 産業機械向けリニアモータ / 電子ビームPIKA面加工機 / その他電気加工装置 / 放電加工機専用治具 / 放電加工機用消耗品 / 金型・成形品 / その他

株主メモ

(平成17年10月1日現在)

決算期	毎年3月31日
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 利益配当金 毎年3月31日 その他必要がある場合は、予め公告する一定の日
1単元の株式数	100株
名義書換代理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
お問合わせ先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-232-711(通話料無料)
同取次所	三菱UFJ信託銀行株式会社 全国各支店 野村證券株式会社 本店・全国各支店
公告掲載方法	当社ホームページにおける電子公告

貸借対照表及び損益計算書に係る情報は、当社ホームページhttp://www.sodick.co.jp/ir/ir-f.htmlにおいてご提供いたします。

役員

(平成17年9月30日現在)

代表取締役会長	鈴木 正昭
代表取締役社長	塩田 成夫
専務取締役(生産物流本部担当)	山本 孝志
専務取締役(経営企画担当)	加藤 和夫
常務取締役(営業統括担当)	瀧 耕二
取締役(管理本部本部長)	藤原 克英
取締役(研究開発本部本部長)	佐野 定男
取締役(営業技術本部本部長)	市川 剛志
取締役(アドバンス研究本部本部長)	金子 雄二
取締役(財務部長)	河本 朋英
常勤監査役	西島 治彦
監査役	下山 貞男
監査役	上野 朔生
監査役	楠 左衛治
監査役	小山 秋吉

監査役のうち、下山貞男と小山秋吉は株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律第18条第1項に定める社外監査役であります。

TOPICS

単元未満株式の買増、買取についてのご案内

当社では、株主に対するサービス拡充の一環といたしまして、「単元未満株式買増制度」¹、「単元未満株式買取制度」²を実施しております。お手続きなどの詳細につきましては、当社の名義書換代理人である三菱UFJ信託銀行株式会社までお問い合わせください。

☎0120-232-711(通話料無料)

¹「単元未満株式買増制度」:単元未満株式をご所有の株主様が、1単元の株式に不足する数の当社株式を買増して単元株式としていただく制度。

²「単元未満株式買取制度」:単元未満株式の売却をご希望される株主様の株式を買い取らせていただく制度。